

矢小だより

第26号

令和7年9月29日
由利本荘市立矢島小学校

自然教室がありました！

5年生の子どもたちが、9月25日から9月26日の2日間、「岩城少年自然の家」で実施する「自然教室」に出かけてきました。到着後、入所の集いやオリエンテーションを終え、早速カレーライス作りに取り組みました。少し緊張している表情も見られましたが、上手に米をといだり野菜を切ったりすることができました。かまどの火もしっかりと管理しながら煮込み、ついに完成しました。さて味の方は…どのグループからも「おいしい！」の声が続々と聞こえてきました。みんなで協力して作ったカレーライスは、最高のごちそうだったようです。

夜の「かがり火ファイヤー」は雨のために最後まで行うことはできませんでしたが、雨宿りしながら子どもたちが声を合わせ、大きな声で歌っていた姿が印象的でした。また、2日目の「追跡ハイク」では、自然の中を歩いたり、力を合わせて課題をクリアしたりしながら、心地よい汗をかくことができました。

両日に渡って行われた「AAP（あきたアドベンチャープログラム）」では、未知のことに取り組む様々な活動を通して、互いに信頼・協力することの大切さを感じ取ったことと思います。

「進んで行動 笑顔で関わり 協力して 楽しい自然教室にしよう」というテーマを設定して臨んだ自然教室でしたが、子どもたちの姿を見ていると、とても充実した二日間になったようです。

5年生の皆さん、よい思い出ができましたね！



坂之下番楽を学びました！

4年生の子どもたちが、地域の方を講師に迎え、「坂之下番楽」について学習しました。最初に、坂之下番楽の由来に関する説明を聞きました。地域に伝わる話によると、かつて鳥海山に修行に来たお坊さんが、鳥海の集落に滞在して番楽を伝えたのだそうです。そして、そのお坊さんは矢島の坂之下や荒沢に滞在し、亡くなるまで矢島で過ごしたそうです。この出来事は400年近く前のこととされていますが、番楽は現在まで伝わる、大切な文化となっています。このような歴史を学んだ後は、実際に番楽の映像を見せいただきました。子どもたちは、地域に根差した貴重な文化について学ぶことができました。



矢島健児のがんばり！

9月18日（木）第53回科学作品展

優秀賞 5年 伊東 **「ぼくのすんでいる町の生き物を調べよう！」

1年 三浦 **「あさがおの色水じっけん」

優良賞 6年 佐藤 **「シミについての総合研究」

9月20日（土）令和7年度秋田県スポーツ少年団交流大会

優勝 矢島バレースポーツ少年団

9月21日（日）第78回東京選手権大会秋田県予選会

ホープス・カブの部 第3位 高橋 *（5年）

9月21日（日）第48回秋田県スポーツ少年団柔道交流大会

小学校女子団体 第3位 矢島柔道スポーツ少年団

中堅 藤原 **（5年）

大将 佐藤 **（4年）